

報告第 11 号

令和 4 年度

公益財団法人太宰府市国際交流協会の経営状況報告について

事業報告書 決算書

別紙のとおり報告する。

令和 5 年 8 月 2 5 日 提出

太宰府市長 楠 田 大 蔵

公益財団法人太宰府市国際交流協会

理 由

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定により議
会に報告する。

目 次

	ページ
令和4年度 公益財団法人太宰府市国際交流協会事業報告書	1～10
令和4年度 公益財団法人太宰府市国際交流協会決算書	11～20
令和4年度 事業年度の業務及び財産の状況等監査報告書	21

令和4年度

事業報告書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月 31日

公益財団法人太宰府市国際交流協会

事業報告書

本協会は、古代からアジアに開かれ、歴史、文化等が連綿と今日まで続いてきた太宰府ならではの地域性に鑑み、未来志向の国際交流を促進する活動を行うことにより、市民一人ひとりが個性、多様性を認め合いながら国際的な相互理解を深める多文化共生社会の実現を目指し、地域の発展と国際平和に貢献するために、令和4年度は次の三つの事業を実施した。

特に本年は協会設立30周年という節目の年にあたるため、記念式典、記念誌、記念事業を実施した。

但し、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一部事業が中止となったが、9事業については実施することができた。

- ア 国際交流促進事業・・・6事業
- イ 外国人学生支援事業・・・1事業
- ウ 在住外国人支援事業・・・2事業

ア 国際交流促進事業

1. フレンズベル倶楽部メンバーの集い

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

2. 太宰府市民政庁まつり出展

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず

3. 世界文化体験講座

「太極拳」

開催日：令和4年6月26日（日）

場 所：プラム・カルコア太宰府4階多目的ホール

参加者：33名

伝統正宗太極拳の第三代継承者である谷村暁子さんに太極拳について初心者でもわかりやすく教えていただいた。

参加者から、美しい太極拳にふれられて良かった、とても奥深い体験ができたなどの感想が出された。

4. 国際理解講座

アン・クレシーニさんの講演を記念式典の第2部で予定していたが、当日体調不良により講演中止

開催予定日：令和5年1月9日（月・祝）

場 所：プラム・カルコア太宰府市民ホール

5. 広報啓発事業

(1) パンフレット、資料収集・提供

- ・協会事務局窓口や太宰府市いきいき情報センター、太宰府館等の公共施設に国際交流関連の刊行物や資料を配架し、協会のPR、国際交流の啓発を図った。
- ・より多くの市民にまずは事務局の存在に関心を持ってもらえるよう、協会事務局窓口が多言語や国際交流に関するフリーペーパーを集めるなど配架内容の見直しを行った。
- ・太宰府市庁舎1階市民ギャラリーにて協会事業報告パネル展を開催した。
- ・現在加入している福岡国際関係団体連絡会（FUKU-NET）ほか各種国際交流関係団体や近隣の他市国際交流協会等他団体との連携を図り、資料収集や情報交換を行った。

<他団体連携参画会議一覧>

	開催日	参加会議等	場 所	主 催
1	4月19日（火）	福岡国際関係団体連絡会（FUKU-NET）2022年度総会・第194回連絡会	福岡市国際会館4階第1会議室&オンライン（Zoom）	福岡国際関係団体連絡会
2	6月21日（火）	福岡国際関係団体連絡会（FUKU-NET）第195回連絡会	福岡市国際会館4階大会議室	福岡国際関係団体連絡会
3	7月7日（木）	アジア女性会議「モルドバに避難したウクライナの女性と子どもたち」	Zoomによるオンライン会議	（公財）アジア女性交流・研究フォーラム
4	7月29日（金）	多文化共生地域会議（九州沖縄ブロック）	オンライン会議	総務省自治行政局国際室
5	10月21日（金）	やさしい日本語講座	太宰府市役所4階大会議室	太宰府市国際・交流課
6	12月6日（火）	令和4年度市町村国際交流団体会議	アクロス福岡2F	（公財）福岡県国際交流センター

(2) 機関紙の発行

- ・賛助会員会報「フレンズベルNEWS」を12回発行した。

(3) ホームページ情報発信

- ・本協会のホームページにて、協会の事業や活動を広くアピールしていくための情報発信を行った。

○ホームページアドレス：http://www.dciea.or.jp/

○Twitter アカウント：(公財) 太宰府市国際交流協会 (DCIEA) @DazaiFuCIEA

6. 国際理解教育支援事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

7. 国際交流団体への活動助成

計1団体

- ① 日本経済大学が受け入れたウクライナ避難民学生に対する募金以外のサポートと交流

申請者：観世ママウクライナ避難民学生応援隊

申請日：令和4年5月24日（交付決定日5月25日）

開催日：令和4年4月17日～令和5年3月31日の間

・令和4年6月11日（土）太宰府天満宮主催のお田植祭参加

場 所：観世音寺区内の家庭菜園及び観世公民館、観世音寺区内の史跡

8. ホストファミリー事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず

9. 市内並びに近隣の国際交流団体が行う交流事業への共催、後援等の実施

計2団体

- ① 第41回太宰府少年の船

申請日：令和4年3月5日（後援決定日3月9日）

開催日：令和4年8月10日（水）～14日（日）

主 催：太宰府少年の船協会

- ② BRIDGE KIDS PROGRAMS 2022

申請日：令和4年6月10日（後援決定日6月13日）

内 容：1) BRIDGE Virtual Summer Camp（オンライン開催）

2) ピース大使（PA）プログラム 2022年10月下旬～11月上旬

主 催：NPO 法人 アジア太平洋こども会議・イン福岡

10. 周年記念事業

(1) 30周年記念式典

第1部：功労者表彰

第2部：記念演奏会

開催日：令和5年1月9日（月・祝）

場 所：プラム・カルコア太宰府市民ホール

参加者：(来賓)75人 (賛助会員)6人 (一般)94人 (当日)13人 合計188人

第1部では、これまで協会に尽力いただいた11名の方を表彰した。

第2部では、九州産業高等学校吹奏楽部の生徒さん約70名に演奏していた

だいた。

参加者から、「若さと希望あふれる演奏にパワーをいただいた。」「初めて演奏を聴いて涙がでました。」「合唱がすごくよかったです。」などの感想をいただいた。

(2) 30周年記念誌

配布先：記念式典に出席された来賓に手渡し。欠席された来賓、記念誌作成協力者には郵送か手渡しをした。

協会設立30周年を記念して30周年記念誌を作成した。作成した記念誌を見ることにより、これまでの歩みと市民の人たちにこれまでの活動を啓蒙する良い機会になると考えられる。

(3) 30周年記念共同事業

「さだまさしライブ in だざいふ」

開催日：令和5年3月12日（日）

場 所：プラム・カルコア太宰府市民ホール

参加者：有料入場者546名、留学生4名、他関係者。

(公財)太宰府市文化スポーツ振興財団と共同で設立30周年を記念して、さだまさしのコンサートを行った。多くの参加者から好評を得て「とても感動しました。」などの感想を頂いた。

イ 外国人学生支援事業

1. 留学生フォーラム

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず

2. 日本文化体験講座

「座禅×宝蔵」

開催日：令和4年8月27日（土）

場 所：戒壇院・観世音寺

参加者：8名

戒壇院では、座禅体験を通して日本の文化を学び、観世音寺では、史跡解説員の方に分かりやすく解説していただきながら宝蔵見学を行った。

参加者から、「足が痛かったが初めての経験で楽しかった。」「仏像の歴史を聞いて感動した。」などの感想をいただいた。

ウ 在住外国人支援事業

1. 日本語教室支援

太宰府日本語教室ことだまの会に委託し、在住外国人を対象に日本語の習熟ならびに日本文化や生活習慣を学ぶ場として「太宰府にほんご教室」を毎週月曜日に総合福祉センター及び太宰府市いきいき情報センターにて実施した。

委託先：太宰府日本語教室ことだまの会

回数：年間40回

曜日時間：毎週月曜日 10:00～11:45

場所：総合福祉センター3階研修室

太宰府市いきいき情報センター2階209号室

学習者：1回あたり6名～15名（入会者17名、年間延べ323人受講）

出身国：13か国（韓国、中国、台湾、香港、タイ、オーストラリア、ウクライナ、ロシア、エルサルバドル、スリランカ、ナイジェリア、エジプト、フィリピン）

スタッフ：5名（常時講師5名）

2月末より新スタッフ入会（研修中2名）

2. 生活情報ガイドブック

本協会と太宰府市が共同で作成している「外国人のための太宰府市生活情報ガイドブック」の日本語版、英語版、中国語版、韓国語版、ベトナム語版、やさしい日本語版を市役所や当協会に配架している。また留学生が在籍する市内3大学（筑紫女学園大・日本経済大・九州情報大）に配架した。

その他在住外国人等の支援のために太宰府市から本協会に依頼があった通訳・翻訳（一部は本協会のボランティア登録者に依頼）は3件であった。

《生活情報等に関する通訳・翻訳の受託》

	時期	依頼者	内容
1	令和4年4月	市民課	戸籍謄本翻訳チェック（日→英）
2	令和4年6月	国際・交流課	ポスター翻訳チェック（日→中）
3	令和4年6月	市民課	戸籍謄本翻訳チェック（日→英）

令和4年度公益財団法人太宰府市国際交流協会会議開催状況

○評議員会

第1回評議員会

令和4年6月13日（月）13:00～13:32 太宰府市役所3階庁議室

第2回評議員会

令和5年3月22日（水）11:00～11:25 太宰府市役所3階庁議室

○理事会

第1回理事会

令和4年5月25日（水）18:30～19:08 太宰府市役所3階庁議室

第2回理事会

令和4年10月19日（水）18:30～18:55 太宰府市役所3階庁議室

第3回理事会

令和5年2月21日（火）18:30～19:05 太宰府市いきいき情報センター201

○監査

令和4年5月18日（水）13:22～15:10 いきいき情報センター2階国際交流協会事務室

○運営委員会

第1回運営委員会

令和4年4月20日（水）18:35～20:02 太宰府市役所4階大会議室

第2回運営委員会

令和4年5月25日（水）19:15～20:05 太宰府市役所3階庁議室

第3回運営委員会

令和4年6月22日（水）18:30～19:30 太宰府市役所3階庁議室

第4回運営委員会

令和4年8月16日（火）18:30～19:45 太宰府市役所4階405会議室

第5回運営委員会

令和4年9月21日（水）18:30～20:25 いきいき情報センター2階203

第6回運営委員会

令和4年10月19日（水）19:00～19:46 太宰府市役所3階庁議室

第7回運営委員会

令和4年11月22日（火）18:30～19:29 太宰府市役所4階404会議室

第8回運営委員会

令和4年12月13日（火）18:30～20:23 太宰府市いきいき情報センター203

第9回運営委員会

令和5年2月1日（水）18:30～20:03 太宰府市いきいき情報センター203

第10回運営委員会

令和5年2月21日(火) 19:09~20:38 太宰府市いきいき情報センター201

第11回運営委員会

令和5年3月20日(月) 18:30~20:24 太宰府市いきいき情報センター201

事業報告の附属明細書

事業報告を補足する重要な事項はない。

令和4年度

決算書

公益財団法人 太宰府市国際交流協会

貸借対照表

令和 5年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	958,767	2,539,802	△ 1,581,035
貯藏品	7,524	15,008	△ 7,484
前払費用	20,000	29,400	△ 9,400
流動資産合計	986,291	2,584,210	△ 1,597,919
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
什器備品	136,337	187,462	△ 51,125
その他固定資産合計	136,337	187,462	△ 51,125
固定資産合計	10,136,337	10,187,462	△ 51,125
資産合計	11,122,628	12,771,672	△ 1,649,044
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	102,306	1,728,077	△ 1,625,771
前受金	20,000	38,000	△ 18,000
預り金	18,181	42,329	△ 24,148
流動負債合計	140,487	1,808,406	△ 1,667,919
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	140,487	1,808,406	△ 1,667,919
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	982,141	963,266	18,875
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	10,982,141	10,963,266	18,875
負債及び正味財産合計	11,122,628	12,771,672	△ 1,649,044

正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日 から令和 5年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	200	200	0
受取会費			
一般会員受取会費	440,000	445,000	△ 5,000
事業収益			
国際交流促進事業収入	383,664	0	383,664
外国人学生支援事業収入	3,800	7,000	△ 3,200
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	6,400,000	3,900,000	2,500,000
受取寄付金			
受取寄付金	10,000	0	10,000
雑収益			
受取利息	14	17	△ 3
その他	2,552	1	2,551
経常収益計	7,240,230	4,352,218	2,888,012
(2) 経常費用			
事業費			
賃金	1,054,922	1,031,838	23,084
賞与	77,950	50,667	27,283
福利厚生費	193,410	144,688	48,722
旅費交通費	87,640	30,440	57,200
通信運搬費	264,742	201,301	63,441
減価償却費	25,562	8,520	17,042
消耗品費	269,261	169,053	100,208
消耗什器備品費	0	7,900	△ 7,900
印刷製本費	705,650	6,930	698,720
賃借料	269,797	228,347	41,450
会場使用料	83,250	26,290	56,960
交際費	13,000	3,000	10,000
保険料	34,300	10,600	23,700
諸謝金	1,065,900	92,000	973,900
支払負担金	4,000	4,000	0
支払助成金	24,769	0	24,769
委託費	489,800	250,000	239,800
雑費	8,494	10,076	△ 1,582

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
事業費計	4,672,447	2,275,650	2,396,797
管理費			
賃金	1,054,928	1,031,834	23,094
賞与	77,950	50,668	27,282
福利厚生費	193,421	144,696	48,725
旅費交通費	186,960	191,500	△ 4,540
通信運搬費	98,260	109,496	△ 11,236
減価償却費	25,563	8,521	17,042
消耗品費	66,391	40,664	25,727
消耗什器備品費	0	12,800	△ 12,800
印刷製本費	6,050	6,930	△ 880
賃借料	269,805	228,354	41,451
会場使用料	4,660	2,460	2,200
交際費	0	18,310	△ 18,310
租税公課	0	600	△ 600
委託費	528,000	528,000	0
雑費	36,920	37,764	△ 844
管理費計	2,548,908	2,412,597	136,311
経常費用計	7,221,355	4,688,247	2,533,108
当期経常増減額	18,875	△ 336,029	354,904
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	18,875	△ 336,029	354,904
当期一般正味財産増減額	18,875	△ 336,029	354,904
一般正味財産期首残高	963,266	1,299,295	△ 336,029
一般正味財産期末残高	982,141	963,266	18,875
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	200	200	0
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 200	△ 200	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	0
III 正味財産期末残高	10,982,141	10,963,266	18,875

財務諸表に対する注記
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
什器備品・・・定額法によっている。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
—	—	—	—	—
小 計	—	—	—	—
合 計	10,000,000	0	0	10,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	0	0
小 計	10,000,000	(10,000,000)	0	0
特定資産				
—	—	—	—	—
小 計	—	—	—	—
合 計	10,000,000	(10,000,000)	0	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	607,877	471,540	136,337

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表計上の記載区分
補助金						
運営費補助金	太宰府市	0	6,400,000	6,400,000	0	一般正味財産
合 計						

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	200
小 計	200
合 計	200

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで
附属明細書

令和4年度

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
	基本財産計	10,000,000	0	0	10,000,000
その他固定資産	什器備品	187,462	0	51,125	136,337
	その他固定資産計	187,462	0	51,125	136,337

公益財団法人 太宰府市国際交流協会

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

財 産 目 録
令和 5年 3月 31日 現在

(単位：円)

令和4年度

財産目録

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	手元保管	小口現金として	17,160
	普通預金	西日本シティ銀行 五条支店	運転資金として	739,930
	普通預金	ゆうちょ銀行郵便振替口座	賛助会費用口座として	201,677
	貯蔵品	切手	通信運搬費として	7,524
	前払費用	東京海上日動火災保険(株)	令和4年度傷害保険	20,000
流動資産合計				986,291
(固定資産)				
基本財産	定期預金	西日本シティ銀行 五条支店	基本財産として保有	10,000,000
その他固定資産	什器備品	ノートパソコン1台、 デスクトップパソコン3台	業務に使用している	136,337
固定資産合計				10,136,337
資産合計				11,122,628
(流動負債)				
	未払金	NTT西日本	3月分固定電話使用料	3,887
	未払金	NTT西日本	3月分インターネット使用料	6,127
	未払金	楽天モバイル(株)	携帯電話使用料	3,302
	未払金	NTTコミュニケーションズ(株)	ホームページサーバー使用料	3,058
	未払金	富士ゼロックス福岡(株)	コピー機使用料	36,598
	未払金	南福岡社会保険事務所	社会保険料	49,334
	前受金	賛助会員に対するもの	令和5年度賛助会費として	20,000
	預り金	筑紫税務署	源泉所得税預り金	18,181
流動負債合計				140,487
固定負債合計				0
負債合計				140,487
正味財産				10,982,141

公益財団法人 太宰府市国際交流協会

正味財産増減計算書内訳表
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		合計
	国際交流事業	法人会計	
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	200		200
受取会費			
一般会員受取会費	294,000	146,000	440,000
事業収益			
国際交流促進事業収入	383,664		383,664
外国人学生支援事業収入	3,800		3,800
受取補助金			
受取地方公共団体補助金	3,200,000	3,200,000	6,400,000
受取寄付金			
受取寄付金	10,000		10,000
雑収益			
受取利息	14		14
その他	2,552		2,552
経常収益計	3,894,230	3,346,000	7,240,230
(2) 経常費用			
事業費			
賃金	1,054,922		1,054,922
賞与	77,950		77,950
福利厚生費	193,410		193,410
旅費交通費	87,640		87,640
通信運搬費	264,742		264,742
減価償却費	25,562		25,562
消耗品費	269,261		269,261
印刷製本費	705,650		705,650
賃借料	269,797		269,797
会場使用料	83,250		83,250
交際費	13,000		13,000
保険料	34,300		34,300
諸謝金	1,065,900		1,065,900
支払負担金	4,000		4,000
支払助成金	24,769		24,769
委託費	489,800		489,800
雑費	8,494		8,494
事業費計	4,672,447		4,672,447
管理費			
賃金		1,054,928	1,054,928
賞与		77,950	77,950
福利厚生費		193,421	193,421
旅費交通費		186,960	186,960
通信運搬費		98,260	98,260
減価償却費		25,563	25,563
消耗品費		66,391	66,391
印刷製本費		6,050	6,050
賃借料		269,805	269,805
会場使用料		4,660	4,660
委託費		528,000	528,000
雑費		36,920	36,920
管理費計		2,548,908	2,548,908
経常費用計	4,672,447	2,548,908	7,221,355
当期経常増減額	△ 778,217	797,092	18,875
2 経常外損益の部			
① 経常外収益			
経常外収益計			0
② 経常外費用			
経常外費用計			0
当期一般正味財産増減額			18,875
一般正味財産期首残高			963,266
一般正味財産期末残高			982,141
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益			
基本財産受取額	200		200
② 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 200		△ 200
当期指定正味財産増減額			0
指定正味財産期首残高			10,000,000
指定正味財産期末残高			10,000,000
III 正味財産期末残高			10,982,141

公益財団法人太宰府市国際交流協会

理事長 松下 博文 様

公益財団法人太宰府市国際交流協会

監事 宮原 勝美

監事 山本 祥子

令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度の業務及び財産の状況等を監査いたしました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を適正に示しているものと認めます。

令和5年度

事業計画書
収支予算書

公益財団法人太宰府市国際交流協会

目 次

	ページ
令和4年度 公益財団法人太宰府市国際交流協会事業計画書	1～4
令和4年度 公益財団法人太宰府市国際交流協会収支予算書	5～10

令和5年度

事業計画書

公益財団法人太宰府市国際交流協会

令和5年度

公益財団法人太宰府市国際交流協会事業計画書

1 基本方針

本協会は、平成4年の設立以来、市民一人ひとりが個性、多様性を認め合いながら国際的な相互理解を深める多文化共生社会の実現に向け、地域の発展と国際平和への貢献を目的としており、古代からアジアに開かれ、歴史、文化等が連綿と今日まで続いてきた太宰府ならではの地域性に鑑み、未来志向の国際交流を促進する活動を行っている。

活動内容としては、本協会が本市の国際交流の中核的組織であることから、市民、関係団体、行政などとの連携を図りながら、「市民の国際交流を促進する事業」、「外国人学生を支援する事業」、「在住外国人を支援する事業」の3つの分野における事業を展開しているところである。

令和5年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止と社会経済活動の維持の持続的な両立を図りながら、これまでの事業の充実を図り、外国人と市民との魅力ある交流を行い、時代に沿った事業展開のための情報収集や情報発信を積極的に行っていく。

2 公益目的事業

ア 国際交流促進事業

1. フレンズベル倶楽部メンバーのつどい

年間事業報告や今後の活動方針などの報告を行い、賛助会員、一般参加者、留学生、在住外国人の交流の促進を目的として開催する。

2. 太宰府市民政庁まつり出展

太宰府市民政庁まつりにおいて、来場者を対象に国際交流の普及啓発を目的として、協会の活動や外国文化等を紹介するスペースを設け、市民の国際化に対する関心を高めるとともに、留学生や在住外国人との交流の場とする。

また、戦災や飢餓あるいは突然の災害により被災し、悲惨な状況にある国や地域の復興の一助として、会場で紹介するとともに募金活動を行い地域貢献を図る。

3. 世界文化体験講座

外国人講師もしくは、外国の言語や文化に精通した講師による外国の言語や文化の紹介を行い、外国への興味相互理解を図るために体験型の交流を通じた講座を開催する。

4. 国際理解講座

賛助会員や日本人市民を対象に、外国の文化、価値観を理解してもらうことを目的とした講演会や外国人と日本人市民との交流を交えた講座や国際交流サロン等を開催する。

5. 広報啓発事業

(1) パンフレット、資料収集・提供

- ・協会事務局窓口や太宰府市庁舎等の公共施設に国際交流関連の刊行物や資料を配架し、協会のPR、国際交流の啓発を図る。
- ・太宰府市いきいき情報センターおよび太宰府市庁舎1階市民ギャラリーにて協会事業報告パネル展を開催する。
- ・各種国際交流関係団体や近隣の他市国際交流協会等他団体との連携を図り、資料収集や情報交換を行う。

(2) 機関紙の発行

- ・賛助会員会報「フレンズベルNEWS」を発行し、協会活動の周知を図る。

(3) ホームページ情報発信

- ・本協会のホームページにて協会の事業や活動を広くPRするための情報発信を行う。ホームページアドレス：<http://www.dciea.or.jp>

6. 国際理解教育支援事業

市内の小中学校等で行われる国際理解教育等のボランティア講師（ゲストティーチャー）として、小中学校等の要請により、外国人および留学生を派遣し、子どもたちの国際化への関心を高め国際理解の促進を図る。

7. 国際交流団体への活動助成

市内で活動している団体等が、自主的に企画・立案・実施する国際交流事業に対して助成を行い、市民レベルの国際交流の推進を図る。助成金は別に定める補助対象経費の2分の1以内、限度額5万円とし、助成事業の積極的な広報を行う。

8. ホストファミリー事業

国際交流団体等からの要請により、日本の家庭（ホストファミリー）にホームステイ（宿泊）、ホームビジット（日帰り）の斡旋を行い、外国人と日本人との交流の促進を図る事業として実施する。

9. 市内並びに近隣の国際交流団体が行う交流事業への共催、後援
市内で活動する団体が、自主的に実施する国際交流事業に対し共催、後援を行い、国際交流及び国際理解の促進を図る。

イ 外国人学生支援事業

1. 留学生フォーラム
外国人留学生が抱える問題を把握し、解決していくために、相談会および支援内容に沿った講座を開催する。
2. 日本文化体験講座
市民と外国人留学生との相互理解を図るために、日本でしか体験できない文化・スポーツ・料理・歴史（史跡）散策・体験施設訪問等、体験型の講座を開催する。

ウ 在住外国人支援事業

1. 日本語教室支援
在住外国人を対象に、日本語の習熟ならびに日本文化や生活習慣を学ぶ場として太宰府日本語教室ことだまの会に委託し、日本語教室を太宰府市と共催で毎週月曜日に太宰府市いきいき情報センターにて実施する。
2. 生活情報ガイドブック
在住外国人の太宰府市における生活の利便性向上のために、太宰府市と共同で作成している「外国人のための太宰府市生活情報ガイドブック」の情報について、必要に応じて情報収集および更新を行う。

令和5年度

収支予算書

公益財団法人太宰府市国際交流協会

収支予算書（正味財産増減予算書）

2023年4月1日から2024年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	1,000	1,000	0
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
②特定資産運用益	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0
③受取会費	435,000	430,000	5,000
一般会員受取会費	435,000	430,000	5,000
④事業収益	40,000	40,000	0
国際交流事業収入	30,000	30,000	0
外国人学生支援事業収入	10,000	10,000	0
在住外国人支援事業収入	0	0	0
⑤受取補助金等	5,500,000	6,400,000	△ 900,000
地方公共団体補助金	5,500,000	6,400,000	△ 900,000
民間団体助成金	0	0	0
⑥受取寄付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
⑦雑収益	2,000	2,000	0
受取利息	1,000	1,000	0
雑収益	1,000	1,000	0
⑧その他の収入	0	0	0
その他の収入	0	0	0
経常収益計	5,978,000	6,873,000	△ 895,000
(2) 経常費用			
①事業費	3,546,000	4,511,000	△ 965,000
賃金	1,224,000	1,032,000	192,000
福利厚生費	176,000	166,000	10,000
会議費	0	0	0
旅費交通費	116,000	90,000	26,000
通信運搬費	239,000	214,000	25,000
消耗品費	550,000	355,000	195,000
消耗什器備品費	0	0	0
印刷製本費	135,000	762,000	△ 627,000
会場使用料	104,000	75,000	29,000
交際費	30,000	20,000	10,000
賃借料	203,000	203,000	0
保険料	34,000	30,000	4,000
諸謝金	271,000	221,000	50,000
支払負担金	4,000	4,000	0
助成金	100,000	50,000	50,000
委託費	300,000	1,250,000	△ 950,000
研修費	20,000	0	20,000
修繕費	0	0	0

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増減
雑費	14,000	13,000	1,000
減価償却費	26,000	26,000	0
②管理費	2,532,000	2,362,000	170,000
役員報酬	0	0	0
賃金	1,173,000	1,005,000	168,000
福利厚生費	177,000	177,000	0
会議費	15,000	15,000	0
旅費交通費	220,000	214,000	6,000
通信運搬費	90,000	96,000	△ 6,000
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	30,000	30,000	0
印刷製本費	10,000	10,000	0
会場使用料	15,000	15,000	0
交際費	20,000	20,000	0
賃借料	183,000	181,000	2,000
委託費	528,000	528,000	0
支払負担金	10,000	10,000	0
支払寄付金	0	0	0
支払利息	0	0	0
租税公課	0	0	0
研修費	0	0	0
修繕費	0	0	0
雑費	35,000	35,000	0
減価償却費	26,000	26,000	0
経常費用計	6,078,000	6,873,000	△ 795,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 100,000	0	△ 100,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 100,000	0	△ 100,000
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外収益計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 100,000	0	△ 100,000
一般正味財産期首残高	1,334,521	1,334,521	0
一般正味財産期末残高	1,234,521	1,334,521	△ 100,000
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
一般正味財産への振替額	△ 1,000	△ 1,000	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	0
III 正味財産期末残高	11,234,521	11,334,521	△ 100,000

予算書（正味財産増減計算ベース）内訳書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：円)

令和5年度 資金調達及び設備投資の見込み

2023年4月1日から2024年3月31日まで

1 資金調達の見込みについて

当期間中における借入れの予定はない。

2 設備投資の見込みについて

当期間中における設備投資の予定はない。

3 特定費用準備資金の積立見込みについて

当期間中における特定資産（周年事業積立資金）として

20万円を積立てる。

科 目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引 消去	合計
	国際交流促進事業	外国人学生支援事業	在住外国人支援事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	0	0	1,000		1,000
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0		0
受取会費	0	0	0	275,000	275,000	160,000		435,000
事業収益	30,000	10,000	0	0	40,000	0		40,000
受取補助金等	0	0	0	2,750,000	2,750,000	2,750,000		5,500,000
受取寄付金	0	0	0	0	0	0		0
雑収益	0	0	0	0	0	2,000		2,000
その他の収入	0	0	0	0	0	0		0
経常収益計	30,000	10,000	0	3,025,000	3,065,000	2,913,000		5,978,000
(2) 経常費用								
事業費	993,000	214,000	475,000	1,864,000	3,546,000	0		3,546,000
役員報酬	0	0	0	0	0	0		0
賃金	20,000	0	0	1,204,000	1,224,000	0		1,224,000
福利厚生費	0	0	0	176,000	176,000	0		176,000
会議費	0	0	0	0	0	0		0
旅費交通費	85,000	26,000	5,000	0	116,000	0		116,000
通信運搬費	67,000	10,000	2,000	160,000	239,000	0		239,000
消耗品費	375,000	80,000	10,000	85,000	550,000	0		550,000
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0		0
印刷製本費	10,000	0	110,000	15,000	135,000	0		135,000
会場使用料	81,000	23,000	0	0	104,000	0		104,000
交際費	30,000	0	0	0	30,000	0		30,000
賃借料	22,000	0	0	181,000	203,000	0		203,000
保険料	26,000	8,000	0	0	34,000	0		34,000
諸謝金	165,000	65,000	26,000	15,000	271,000	0		271,000
支払負担金	4,000	0	0	0	4,000	0		4,000
助成金	100,000	0	0	0	100,000	0		100,000
委託費	0	0	300,000	0	300,000	0		300,000
研修費	0	0	20,000	0	20,000	0		20,000
修繕費	0	0	0	0	0	0		0
雑費	8,000	2,000	2,000	2,000	14,000	0		14,000
減価償却費	0	0	0	26,000	26,000	0		26,000
管理費	0	0	0	0	0	2,532,000		2,532,000
役員報酬	0	0	0	0	0	0		0
賃金	0	0	0	0	0	1,173,000		1,173,000
福利厚生費	0	0	0	0	0	177,000		177,000
会議費	0	0	0	0	0	15,000		15,000
旅費交通費	0	0	0	0	0	220,000		220,000
通信運搬費	0	0	0	0	0	90,000		90,000
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0		0
消耗品費	0	0	0	0	0	30,000		30,000
印刷製本費	0	0	0	0	0	10,000		10,000
会場使用料	0	0	0	0	0	15,000		15,000
交際費	0	0	0	0	0	20,000		20,000
賃借料	0	0	0	0	0	183,000		183,000
支払負担金	0	0	0	0	0	10,000		10,000
支払寄付金	0	0	0	0	0	0		0
支払利息	0	0	0	0	0	0		0
委託費	0	0	0	0	0	528,000		528,000
研修費	0	0	0	0	0	0		0
租税公課	0	0	0	0	0	0		0

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引 消去	合計
	国際交流促進事業	外国人学生支援事業	在住外国人支援事業	共通	小計			
修繕費	0	0	0	0	0	0		0
雑費	0	0	0	0	0	35,000		35,000
減価償却費	0	0	0	0	0	26,000		26,000
経常費用計	993,000	214,000	475,000	1,864,000	3,546,000	2,532,000		6,078,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 963,000	△ 204,000	△ 475,000	1,161,000	△ 481,000	381,000		△ 100,000
評価損益等計	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 963,000	△ 204,000	△ 475,000	1,161,000	△ 481,000	381,000		△ 100,000
2 経常外増減の部								
(1) 経常外収益 経常外収益計								0
(2) 経常外費用 経常外費用計								0
当期経常外増減額								0
当期一般正味財産増減額								0
一般正味財産期首残高								1,334,521
一般正味財産期末残高								1,234,521
II 指定正味財産増減の部								
基本財産運用益 基本財産受取利息								1,000
一般正味財産への振替額 一般正味財産への振替額								△ 1,000
当期指定正味財産増減額								0
指定正味財産期首残高								10,000,000
指定正味財産期末残高								10,000,000
III 正味財産期末残高								11,234,521